



令和5年10月6日
内閣府政策統括官（防災担当）

令和5年度「津波防災の日」・「世界津波の日」 に関する取組について

東日本大震災を教訓に津波対策を総合的に推進するため、平成23年6月に「津波対策の推進に関する法律」が制定され、あわせて、11月5日が「津波防災の日」と定められました。さらに、平成27年12月の国連総会において「世界津波の日」としても制定されました。

内閣府政策統括官（防災担当）では、11月5日やその前後の期間において、津波防災の意識の向上と適切な避難行動の定着を目的に、「津波防災の日」スペシャルイベントを開催するとともに、全国の地方公共団体と連携した地震・津波防災訓練を実施します。

上記取組を含む、国、地方公共団体、民間企業等が実施する津波防災に関する取組の予定について別紙のとおり取りまとめましたので公表いたします。

<問合せ先>

【「津波防災の日」・「世界津波の日」、
スペシャルイベントに関すること】

内閣府政策統括官（防災担当）付
参事官（普及啓発・連携担当）付

小林、金井

TEL 03-3502-6984（直通）

【地震・津波防災訓練に関すること】

内閣府政策統括官（防災担当）付
参事官（地方・訓練担当）付

矢竹、福嶋

TEL 03-3503-2236（直通）

令和5年度 「津波防災の日」・「世界津波の日」 に関する取組

令和5年10月6日



内閣府

令和5年度「津波防災の日」スペシャルイベント

◆ 日時
11月5日(日) 13:00～15:00

◆ 開催方法
オンラインによるYoutube配信

◆ 内容
テーマ：関東大震災から100年、これまでの災害経験を踏まえた津波への備え
○第1部 基調講演「100年前の関東大震災での津波を振り返る-複合災害の姿-」
今村 文彦（東北大学 災害科学国際研究所 教授）

○第2部 パネルディスカッション
「各地の津波防災に関する取組の紹介と意見交換」
ファシリテーター：
磯打 千雅子（香川大学 IECMS地域強靱化研究センター 特命准教授）

登壇者：
今村 文彦（東北大学 災害科学国際研究所 教授）
加藤 孝明（東京大学 生産技術研究所 教授／東京大学 社会科学研究所 特任教授）
吉川 忠寛（株式会社防災都市計画研究所 代表取締役・所長）
村上 威夫（内閣府政策統括官（防災担当）付 参事官（普及啓発・連携担当））

事例紹介：
岩手県大槌町（佐々木 慶一 安渡町内会 会長）
神奈川県横須賀市（安部 俊一 よこすか海辺ニュータウン地域運営協議会 会長）

※上記は全て現時点における予定であり、変更の可能性があります

**11月5日は
津波防災の日
世界津波の日**

内閣府
Cabinet Office

より高い
安全な場所へ！

準備
はじけ

避難ルート

確認
はじけ

あらかじめ確認しよう！

- 津波リスクの高い地域
- 非常用持ち出し品
- 津波避難施設など安全な場所
- 避難ルート など

令和5年度「津波防災の日」スペシャルイベント
11月5日(日) 13:00～15:00

趣 旨

今年、関東大震災からちょうど100年の節目の年となります。関東大震災は大震災による被害が大きかった一方で、津波による被害もありました。今回の「津波防災の日」スペシャルイベントでは、「関東大震災から100年、これまでの災害経験を踏まえた津波への備え」をテーマとして、基調講演及びパネルディスカッションを実施します。関東大震災をはじめ、東日本大震災などの被災経験から学び、先進的な津波防災対策を実施している事例等に触れながら、今後の津波防災対策の在り方について考えていきたいと思っております。ぜひ、ご視聴ください。

当日のプログラム（予定）

開会挨拶 内閣府特命担当大臣（防災）

第1部 基調講演
「100年前の関東大震災での津波を振り返る-複合災害の姿-」
今村 文彦（東北大学 災害科学国際研究所 教授）

第2部 パネルディスカッション
「各地の津波防災に関する取組の紹介と意見交換」

ファシリテーター：磯打 千雅子（香川大学 IECMS地域強靱化研究センター 特命准教授）
登壇者：今村 文彦（東北大学 災害科学国際研究所 教授）
加藤 孝明（東京大学 生産技術研究所 教授／東京大学 社会科学研究所 特任教授）
吉川 忠寛（株式会社防災都市計画研究所 代表取締役・所長）
村上 威夫（内閣府政策統括官（防災担当）付 参事官（普及啓発・連携担当））

事例紹介：岩手県大槌町（佐々木 慶一 安渡町内会 会長）
神奈川県横須賀市（安部 俊一 よこすか海辺ニュータウン地域運営協議会 会長）

**参加申し込み方法
（オンライン視聴）**

津波防災に関する特設サイトの申し込みボタンにより必要事項をご記入の上、11月4日(土)までご連絡ください。

内閣府 津波防災 検索 <https://tsunamibousai.jp/>

お問い合わせは一般財団法人関西情報センター（tsunamibousai.jp）までご連絡ください。

オンライン参加無料

11月5日は 津波防災の日 世界津波の日



あらかじめ確認しよう!

- 津波リスクの高い地域
- 非常用持ち出し品
- 津波避難施設など安全な場所
- 避難ルート など

令和5年度「津波防災の日」スペシャルイベント 11月5日(日) 13:00~15:00

趣 旨

今年、関東大震災からちょうど100年の節目の年となります。関東大震災は大火災による被害が大きかった一方で、津波による被害もありました。今回の「津波防災の日」スペシャルイベントでは、「関東大震災から100年、これまでの災害経験を踏まえた津波への備え」をテーマとして、基調講演及びパネルディスカッションを実施します。関東大震災をはじめ、東日本大震災などの被災経験から学び、先進的な津波防災対策を実施している事例等に触れながら、今後の津波防災対策の在り方について考えていきたいと思えます。ぜひ、ご視聴ください。

当日のプログラム(予定)

開会挨拶 内閣府特命担当大臣(防災)

第1部 基調講演

「100年前の関東大震災での津波を振り返る—複合災害の姿—」

今村 文彦(東北大学 災害科学国際研究所 教授)

第2部 パネルディスカッション

「各地の津波防災に関する取組の紹介と意見交換」

ファシリテーター：磯打 千雅子(香川大学 IECMS地域強靱化研究センター 特命准教授)

登壇者：今村 文彦(東北大学 災害科学国際研究所 教授)

加藤 孝明(東京大学 生産技術研究所 教授/東京大学 社会科学研究所 特任教授)

吉川 忠寛(株式会社防災都市計画研究所 代表取締役・所長)

村上 威夫(内閣府政策統括官(防災担当)付 参事官(普及啓発・連携担当))

事例紹介：岩手県大槌町(佐々木 慶一 安渡町内会 会長)

神奈川県横須賀市(安部 俊一 よこすか海辺ニュータウン地域運営協議会 会長)

オンライン
参加無料

参加申し込み方法
(オンライン視聴)

津波防災に関する特設サイトの申し込みボタンにより必要事項をご記入の上、11月4日(土)までご送信ください。

内閣府 津波防災 検索

<https://tsunamibousai.jp/>

お問い合わせは一般財団法人関西情報センター(nstaff@kiis.or.jp)までご連絡ください。



訓練の目的・内容

目的

地域住民等が参加して避難行動等を行う訓練を実施するとともに、住民自らが地域の災害リスクや災害時の行動等を考えるワークショップをあわせて開催することにより、発災時の人的被害の低減と災害対応力の向上を図ります。

シェイクアウト訓練

訓練開始合図（防災行政無線等）で、自らの身を守る安全確保行動を1分から数分間実施します。

津波避難訓練

防災行政無線による情報伝達訓練等を活用し、最寄りの避難場所等へ避難を行います。

住民が自ら考えるワークショップ

<訓練前>

地震・津波発生時に、住民が自ら考えて避難行動を取ることができるよう、地域のリスクや避難計画等を学びます。

<訓練後>

訓練の実施結果を踏まえて、見つけた課題や今後の訓練に向けた改善方策等について検討します。

※（ ）内は実施予定日

九州エリア

- 大分県日出町
（11月 5日）
- 鹿児島県西之表市
（11月12日）
- 鹿児島県奄美市
（11月19日）

東北エリア

- 青森県おいらせ町
（10月29日）
- 福島県広野町
（10月22日）

北海道エリア

- 北海道釧路町
（10月14日）

東海エリア

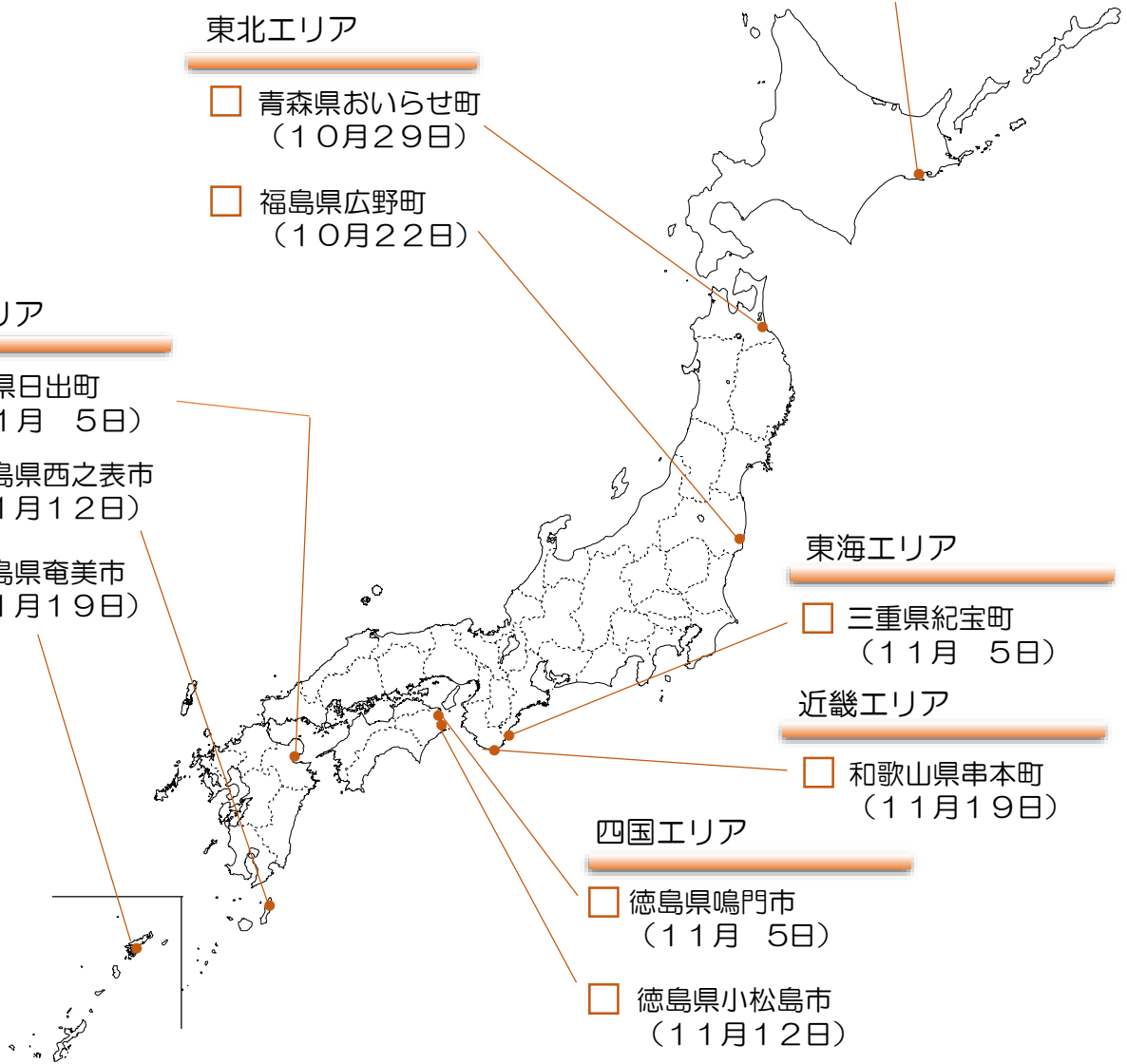
- 三重県紀宝町
（11月 5日）

近畿エリア

- 和歌山県串本町
（11月19日）

四国エリア

- 徳島県鳴門市
（11月 5日）
- 徳島県小松島市
（11月12日）



北海道釧路町の訓練概要



令和5年度 地震・津波防災訓練

○日時：令和5年10月14日（土）9時00分開始

○場所：釧路町総合体育館、釧路町運動公園

○訓練概要：

シェイクアウト訓練、津波避難訓練、災害対処能力展示訓練（災害救護訓練、装備品・車両展示、避難所開設）

○訓練参加機関等：

釧路消防署、釧路警察署、陸上自衛隊第27普通科連隊、釧路地方気象台、北海道開発局釧路開発建設部等



出典：国土地理院

住民の防災力向上のためのワークショップ

○日時：[訓練実施前] 令和5年 9月23日（土）

[訓練実施後] 令和5年11月29日（日）

○場所：釧路町公民館

○参加者：釧路町民

○取組内容：

被災体験講話、防災小説発表、防災パネルディスカッション、津波避難訓練振り返り等

取材場所等に関する問合せ先

北海道釧路町 防災安全課防災対策係 TEL：0154-62-2118

青森県おいらせ町の訓練概要



おいらせ町



訓練対象地区に13か所の避難目標地点を設置

いちよう公園体育館

令和5年度 地震・津波防災訓練

○日時：令和5年10月29日（日）9時00分開始

○場所：避難目標地点13か所、いちよう公園体育館

○訓練概要：

シェイクアウト訓練、津波避難訓練、避難所開設初動訓練、避難広報訓練、炊き出し訓練

○訓練参加機関等：

消防団、自主防災組織、地区住民、おいらせ町赤十字奉仕団、おいらせ町災害ボランティア連絡会 等

住民の防災力向上のためのワークショップ

○日時：[訓練実施前] 令和5年10月11日（水）

[訓練実施後] 令和5年12月 6日（水）

○場所：みなくる館 みなくるホール

○参加者：自主防災組織

○取組内容：

地域防災力向上に向けた取組紹介の講義

避難目標地点・代替避難路の確認、避難困難区域の避難の検討等のワークショップ、津波避難訓練振り返り 等

取材場所等に関する問合せ先

おいらせ町 まちづくり防災課 TEL：0178-56-2131

福島県広野町の訓練概要



出典：国土地理院

令和5年度 地震・津波防災訓練

○日時：令和5年10月22日（日）9時00分開始

○場所：広野町内

○訓練概要：シェイクアウト訓練、避難場所設営、物資配布の実施訓練、津波浸水想定地域の住民避難訓練、徒歩による避難者(要援護者を含む)の誘導実演訓練、消防車両及び広報車両による住民の避難誘導訓練、負傷者搬送訓練(駅東ロータリー)等

○訓練参加機関等：

町内全域の自治会・自主防災組織等

住民の防災力向上のためのワークショップ

○日時：[訓練実施前] 令和5年9月23日（土）

[訓練実施後] 令和5年12月2日（土）

○場所：広野町公民館 2階 大会議室

○参加者：津波想定地域及びその周辺に居住する方

○取組内容：

津波浸水区域から避難場所への避難経路、津波避難訓練振り返り等

取材場所等に関する問合せ先

福島県広野町 環境防災課 TEL：0240-27-2114

三重県紀宝町の訓練概要



出典：国土地理院

令和5年度 南海トラフ地震・津波防災訓練

○日時：令和5年11月5日（日）9時00分開始

○場所：生涯学習センター「まなびの郷」に災害対策本部、道の駅「紀宝町ウミガメ公園」に広域災害拠点を設置、町内各所

○概要：シェイクアウト訓練、津波避難訓練、情報通信訓練、炊き出し訓練、救護所運営訓練、救助訓練、新技術による情報収集訓練等

○訓練参加機関：

紀宝町、三重県、国土交通省、警察、消防、自衛隊、海上保安庁、消防団、福祉事業所、紀南地域救急医療対策協議会、町民、自治会・自主防災組織等

住民の防災力向上のためのワークショップ及び防災啓発イベント

○日時：[訓練実施前] 令和5年10月6日（金）

[訓練実施後] 令和5年11月5日（日）（本訓練実施後に開催）

○場所：生涯学習センター「まなびの郷」

○参加者：有識者、町、内閣府、三重県、国土交通省、福祉事業所、紀南地域救急医療対策協議会、町民、自治会・自主防災組織等

○取組内容：

南海トラフ地震・津波への備え「地震・津波ルールブック」、家族と私の命を守る地震・津波タイムライン、午前中に実施した、地震・津波避難訓練振り返りトーク、災害車輛や資機材等の展示、地震体験や防災グッズ作成等

取材場所等に関する問合せ先

三重県紀宝町 総務課防災対策室 TEL：0735-33-0335

和歌山県串本町の訓練概要



出典：国土地理院

令和5年度 地震・津波防災訓練

○日時：令和5年11月19日（日）9時00分開始

○場所：堀笠嶋地区 県立串本古座高校 体育館

○内容：シェイクアウト訓練、津波避難訓練、避難所開設・運営訓練等

○テーマ：速やかな避難につながる取組みについて

①自宅の外に速やかに出るための工夫

②高齢者や要配慮者の速やかな避難方法

○訓練参加機関等：

堀笠嶋地区自主防災組織、串本町役場

住民の防災力向上のためのワークショップ

○日時：[訓練実施前]令和5年10月28日（土）

[訓練実施後]令和5年11月19日（日）（本訓練後に開催）

○場所：串本町 役場会議室、県立串本古座高校 体育館等

○参加者：堀笠嶋地区自主防災組織、串本町役場

○取組内容：

誰もが速やかに避難できる工夫、

速やかな避難につながる日々の健康・体力づくり等

取材場所等に関する問合せ先

和歌山県串本町役場 総務課 防災・防犯グループ TEL：0735-62-0555

徳島県鳴門市の訓練概要



出典：国土地理院

令和5年度 地震・津波防災訓練

- 日時：令和5年11月5日（日）9時30分開始
- 場所：市内全域、道の駅「くるくるなると」
「ウズホール」（防災講話）

○訓練概要

シェイクアウト訓練、津波避難訓練、情報伝達訓練、安否確認訓練、防災講話

○訓練参加機関等

地域住民、自主防災組織、鳴門市等

住民の防災力向上のためのワークショップ

- 日時：[訓練実施前] 令和5年10月15日（日）
[訓練実施後] 令和5年11月26日（日）
- 場所：健康福祉交流センター（10月15日）
うずしお会館（11月26日）

○参加者：自主防災組織等

○取組内容

津波災害リスク（ハザードマップ）、避難マップの作成、避難にあたっての課題の検討等

取材場所等に関する問合せ先

徳島県鳴門市 危機管理局危機管理課 TEL：088-684-1711

徳島県小松島市の訓練概要



出典：国土地理院

令和5年度 地震・津波防災訓練

○日時：令和5年11月12日（日）9時00分開始

○場所：児安小学校及び同校区、児安公民館

○訓練概要：

シェイクアウト訓練、津波避難訓練、情報伝達訓練、高所救助訓練等

○訓練参加機関等：

児安小学校（生徒・教員）、児安小学校区の地域住民、同校区の4の自主防災会、小松島消防署 等

住民の防災力向上のためのワークショップ

○日時：[訓練実施前] 令和5年10月19日（木）

[訓練実施後] 令和6年1月頃を予定

○場所：児安公民館

○参加者：自主防災組織・消防団・児安小学校教員・地区社会福祉協議会

○取組内容

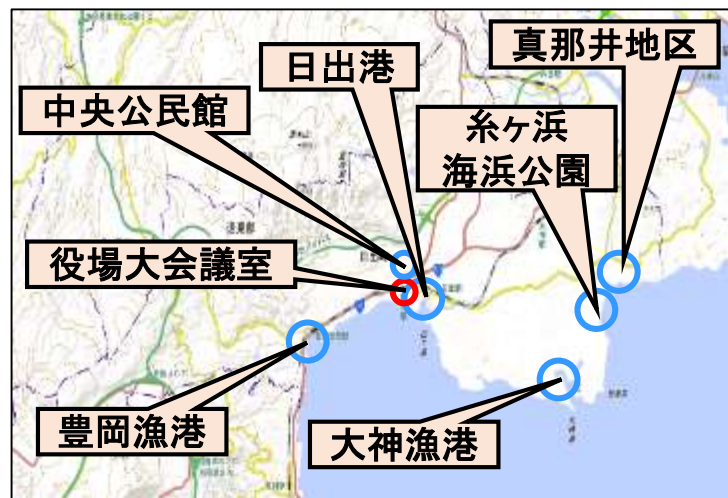
地域の災害リスクについて参加者で討議

防災専門家による今後の課題についてアドバイス及び地区防災計画の意義について講義

取材場所等に関する問合せ先

徳島県小松島市 危機管理政策課 TEL：0885-32-2227

大分県日出町の訓練概要



出典：国土地理院

令和5年度 地震・津波防災訓練

- 日 時：令和5年11月5日（日）9時00分開始
- 場 所：日出港周辺地区、大神漁港周辺地区、豊岡漁港周辺地区、真那井地区、糸ヶ浜海浜公園、日出町中央公民館
- 訓練概要：シェイクアウト訓練、津波避難訓練、情報伝達訓練、避難誘導訓練、避難者輸送訓練、防災広報（展示）等
- 訓練参加機関等：
津波浸水想定区内の19の自治体、福祉事業所、企業等と、警察、消防、消防団、社会福祉協議会、陸上自衛隊等

住民の防災力向上のためのワークショップ

- 日 時：[訓練実施前] 令和5年10月 9日（月・祝）
[訓練実施後] 令和5年12月17日（日）
- 場 所：日出町役場大会議室
- 参加者：自治体の代表者及び希望者、福祉事業所及び企業の代表者、消防団等
- 取組内容：地震・津波避難の問題点を住民間で考察・検討し、地区防災計画策定の足掛かりとする。

取材場所等に関する問合せ先

大分県速見郡日出町 総務課（危機管理室）TEL：0977-73-3150

鹿児島県西之表市の訓練概要



令和5年度 地震・津波防災訓練

○日時：令和5年11月12日（日）8時00分開始

○場所：市内全域、下西校区（モデル校区）

○訓練概要：

避難行動要支援者の早期避難訓練、シェイクアウト訓練、津波避難訓練、情報伝達訓練、安否確認訓練、避難所開設・運営訓練、炊き出し訓練、防災に関する講話等

○訓練参加機関等：

市内全域の地域住民、自治会、市の12の自主防災会、市の12の消防分団、陸上自衛隊、西之表市等

住民の防災力向上のためのワークショップ

○日時：[訓練実施前] 令和5年10月18日（水）

[訓練実施後] 令和5年12月 8日（金）

○場所：西之表市民会館

○参加者：市の12の自主防災会、市の12の消防分団、民生委員、児童委員、関係集落長等

○取組内容

現行計画について関係者間で確認・修正の実施
防災専門家による計画見直し時のポイント等の説明・アドバイス
地震・津波防災訓練の成果を踏まえた計画のブラッシュアップ

取材場所等に関する問合せ先

鹿児島県西之表市 総務課（防災消防係）TEL：0997-22-1111

鹿児島県奄美市の訓練概要



出典：国土地理院

令和5年度 地震・津波防災訓練

○日時：令和5年11月19日（日）9時00分開始

○場所：市内全域、名瀬長浜町

○訓練概要：

シェイクアウト訓練、津波避難訓練、情報伝達訓練
避難所開設・運営訓練、物資配給訓練

○訓練参加機関等：

市内全域の地域住民、自治会、自主防災組織、奄美市等

住民の防災力向上のためのワークショップ

○日時：[訓練実施前] 令和5年10月20日（金）

[訓練実施後] 令和5年12月10日（日）

○場所：長浜町集会場

○参加者：地域住民、自治会・自主防災組織等の役員等

○取組内容

- ・津波災害リスクや避難ルート、避難にあたっての課題等を認識した上での地区防災計画素案の作成等の実施
- ・地震・津波防災訓練の振り返り・訓練成果を踏まえた上での計画の見直し・修正等の実施
- ・防災専門家による地区防災計画（津波からの避難計画等）作成修正時のポイント説明アドバイス等の実施

取材場所等に関する問合せ先

鹿児島県奄美市 総務課防災危機管理室 TEL：0997-52-1111

国の取組

134の機関においてシェイクアウト訓練、津波避難訓練、避難所開設・運営訓練、職員の安否確認訓練、情報伝達訓練、パネル展示等の啓発活動等を実施予定

<実施機関>

内閣府、警察庁（各都道府県警察）、総務省（各総合通信局等）、消防庁、法務省（全国の少年院、少年鑑別所、刑務所等）、出入国在留管理庁、財務省（各財務事務所・税関等）、厚生労働省、経済産業省（各経済産業局）、国土交通省（各地方整備局、運輸局等）、気象庁（各气象台）、海上保安庁、防衛省（全国の部隊等）

地方公共団体の取組

291の地方公共団体においてシェイクアウト訓練、津波避難訓練、避難所開設・運営訓練、職員の安否確認訓練、情報伝達訓練、災害対策本部運営訓練、ワークショップ、シンポジウム等を実施予定

- 北海道（北海道、小樽市、寿都町、泊村、神恵内村、室蘭市、苫小牧市、伊達市、白老町、厚真町、むかわ町、日高町、新冠町、浦河町、様似町、えりも町、新ひだか町、松前町、鹿部町、上ノ国町、奥尻町、留萌市、苫前町、大樹町、広尾町、幕別町、豊頃町、釧路市、釧路町、厚岸町、浜中町、根室市、別海町、羅臼町）
- 青森県（青森市、八戸市、三沢市、おいらせ町、大間町）
- 岩手県（洋野町、田野畑村、山田町、大船渡市、大槌町、宮古市、岩泉町、陸前高田市、釜石市、久慈市）
- 宮城県（仙台市、石巻市、気仙沼市、多賀城市、山元町、松島町、七ヶ浜町、南三陸町）
- 山形県（酒田市）
- 福島県（いわき市、相馬市、南相馬市、広野町、楡葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、新地町）
- 茨城県（鉾田市）
- 千葉県（銚子市、館山市、東金市、旭市、勝浦市、鴨川市、南房総市、匝瑳市、いすみ市、九十九里町、横芝光町、一宮町、長生村、白子町、御宿町、鋸南町）
- 神奈川県（神奈川県、横浜市、川崎市、横須賀市、三浦市、葉山町、逗子市、鎌倉市、藤沢市、平塚市、大磯町、二宮町、小田原市、真鶴町、湯河原町）
- 富山県（魚津市、氷見市）
- 石川県（小松市、輪島市、珠洲市、白山市、羽咋市、穴水町、能登町）
- 静岡県（静岡県、静岡市、浜松市、沼津市、熱海市、伊東市、富士市、焼津市、掛川市、袋井市、下田市、湖西市、伊豆市、牧之原市、御前崎市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町、吉田町）
- 愛知県（愛知県、名古屋市、豊橋市、蒲郡市、田原市、弥富市、蟹江町、常滑市、東海市、知多市、南知多町、美浜町、武豊町、西尾市）
- 三重県（三重県、紀宝町）
- 大阪府（泉大津市、高石市、泉南市、堺市）
- 兵庫県（兵庫県、神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、明石市、加古川市、高砂市、播磨町、姫路市、相生市、たつの市、赤穂市、洲本市、淡路市、南あわじ市、豊岡市、香美町、新温泉町）

地方公共団体の取組

291の地方公共団体においてシェイクアウト訓練、津波避難訓練、避難所開設・運営訓練、職員の安否確認訓練、情報伝達訓練、災害対策本部運営訓練、ワークショップ、シンポジウム等を実施予定

- 和歌山県（和歌山県、和歌山市、海南市、御坊市、田辺市、広川町、美浜町、日高町、由良町、印南町、那智勝浦町、串本町）
- 鳥取県（大山町）
- 島根県（浜田市）
- 広島県（呉市、尾道市、福山市）
- 山口県（周防大島町）
- 徳島県（徳島県、鳴門市、小松島市、阿南市、海陽町、松茂町、藍住町）
- 香川県（香川県、高松市、丸亀市、三豊市、直島町、土庄町）
- 愛媛県（宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、西予市）
- 高知県（高知市、室戸市、安芸市、南国市、須崎市、宿毛市、土佐清水市、四万十市、香南市、香美市、奈半利町、田野町、安田町、馬路村、芸西村、本山町、大豊町、土佐町、大川村、中土佐町、梶原町、日高村、津野町、四万十町、大月町、三原村、黒潮町）
- 福岡県（芦屋町）
- 佐賀県（玄海町）
- 長崎県（壱岐市、島原市）
- 熊本県（熊本県）
- 大分県（佐伯市、臼杵市、津久見市、豊後高田市、杵築市、国東市、日出町）
- 宮崎県（宮崎県、日南市、日向市、高鍋町、新富町、川南町、都農町）
- 鹿児島県（肝付町、阿久根市、奄美市、志布志市、指宿市、十島村、喜界町、鹿児島市、瀬戸内町、西之表市、大崎町、大和村、天城町、南大隅町、枕崎市）
- 沖縄県（沖縄県、那覇市、うるま市、伊平屋村、浦添市、沖縄市、恩納村、宜野座村、宮古島市、金武町、糸満市、石垣市、多良間村、渡嘉敷村、読谷村、南城市、北谷町、名護市、東村、豊見城市、宜野湾市、久米島町、八重瀬町）

企業等の取組

43の企業等においてシェイクアウト訓練、津波避難訓練、避難誘導訓練、情報伝達訓練、社員の安否確認訓練等を実施予定

<実施企業等>

(国研)海上・港湾・航空技術研究所、(公社)日本医師会、阪神高速道路(株)、北海道旅客鉄道(株)、東海旅客鉄道(株)、四国旅客鉄道(株)、佐川急便(株)、太平洋フェリー(株)、阪九フェリー(株)、(株)熊谷組、五洋建設(株)、鹿島建設(株)、北海道電力(株)、北海道電力ネットワーク(株)、東北電力(株)、東北電力ネットワーク(株)、関西電力(株)、関西電力送配電(株)、四国電力(株)、四国電力送配電(株)、沖縄電力(株)、(株)JERA、電源開発(株)、J-POWERジェネレーションサービス(株)、東京ガス(株)、東京ガスネットワーク(株)、静岡ガス(株)、太陽石油(株)、コスモ石油(株)、富士石油(株)、ENEOS(株)、東亜石油(株)、石油連盟、イオングループ、(株)セブン・イレブン・ジャパン、ヤマサ醤油(株)、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)、輸出入・港湾関連情報処理センター(株)、(株)エフエム東京、三井不動産商業マネジメント(株)、日本赤十字社、角田市商工会、北海道信用漁業協同組合連合会

(参考)「津波防災の日」・「世界津波の日」について

東日本大震災（2011年3月11日）

- 津波は、ひとたび起きれば、その被害は甚大であり、被災範囲も広いのが特徴です。東日本大震災では、津波や津波からの避難方法を知らないために多くの方が犠牲になりました。



津波による被害（宮城県気仙沼市）

11月5日「津波防災の日」

- 東日本大震災を教訓とした「津波対策の推進に関する法律（2011年6月）」により、11月5日が「津波防災の日」として制定されました。
- この日は、安政元年11月5日の安政南海地震（M8.4）で和歌山県を津波が襲った際に、稲に火を付けて、暗闇の中で逃げ遅れていた人たちを高台に避難させて命を救った濱口梧陵の逸話にちなんで定められました。この逸話をモデルに「稲むらの火」の物語が作られました。



稲束（稲むら）に火をつける濱口梧陵

11月5日「世界津波の日」

- 「第3回国連防災世界会議」や「持続可能な開発のための2030アジェンダ」のフォローアップのために開催された2015年12月の国連総会で、我が国をはじめ142カ国が共に提案し、11月5日を「世界津波の日」として制定する決議が満場一致で採択されました。
- 「津波防災の日」である11月5日が国連総会決議において「世界津波の日」とされたことも踏まえ、2017年3月に「津波対策の推進に関する法律」においても「世界津波の日」に位置づけられたほか、国際協力の推進に資するよう配慮する旨の規定が追加されました。



第70回国連総会本会議の様子